

平成18年度 市政懇談会の意見要望 [西那須野支所]

平成18年8月22日

| 意見・要望  | 担当課                   | 懇談会場での回答  |
|--|-----------------------|---|
| <p><b>博物館関係について</b><br/>                     スタッフを増やすべきではないか、長期的視野に立って、学芸員を採用していくべきではないか、博学連携のためにも専門性を持った職員の人事異動に配慮を。</p>  | <p>生涯学習課</p>          | <p>(生涯学習課) 人員配置については、人事担当部局とのヒアリングの中で要望していきたい。</p>  |
| <p><b>博物館関係について</b><br/>                     (旧西那須野町時代) 建物をつくるだけでなく、人をつくることをやるべきだった。</p>   | <p>本庁<br/>総務課</p>     | <p>(本庁総務課) 職員定数適正化計画(平成22年4月1日までに46人削減)を策定したところでもあり、欠員補充以外に職員を増やしていく環境にない。また、人事異動については、職員の人的交流、人材育成等からも止むを得ない部分である。</p>   |
| <p><b>田園空間博物館事業について</b><br/>                     今後の運営の仕方、持っていく方がわからない。相談したくても、担当(事務局:西那須野支所農務課内)は2名から1名に減らされてしまった。田空についても人的配慮を願いたい。</p>                                 | <p>西那須野支所<br/>農務課</p> | <p>今年度で全部の施設が、県から委譲されるので、教育委員会(博物館)と協議して対応を検討していきたい。</p>  |
| <p><b>子供の安全について</b><br/>                     学校、PTA、地域一体でパトロールを続けているが、学校から遠い一部の生徒だけでもスクールバスの利用を検討してほしい。また、東小前の通学路が大変危険である。フェンスの一部を改造して通用門にすれば安全になるとのことだが、市は把握しているのか。</p> | <p>教育総務課</p>          | <p>子供の安全推進計画を作成し、各公民館単位で組織を立ち上げている。地域の安全は先が見えない問題でもあり、スクールバス等ではなく、地域全体で考えていかなければならないので、地域の皆さんのご協力をお願いしたい。<br/>                     また、東小の通学路の危険箇所については、学校と協議し対応したい。</p> |
| <p><b>車座談議について</b><br/>                     車座談議の趣旨に応える体制が、市民にできているのか。また、地域によってはコミュニティの役員等がメンバーの大半を占め、一般市民の声が反映されにくいのではないか。</p>  | <p>総合政策室</p>          | <p>車座談議の人選については、地域のみなさんをお願いしてきたところである。市でも地域担当制により、1地域6人の職員が入り、話し合いを行っていくのでよろしくをお願いしたい。</p>  |

平成18年度 市政懇談会の意見要望 [西那須野支所]

平成18年8月22日

| 意見・要望  | 担当課                     | 懇談会場での回答   |
|--|-------------------------|--|
| <p><b>中心市街地の活性化について</b><br/>とりせんがなくなり、特に高齢者が不自由している。跡地に小さくてもいいので、市で店舗等がつかれないか。</p>   | <p>西那須野支所<br/>都市計画課</p> | <p>とりせんの跡地利用については、西大和地区市街地再開発組合を組織し整備していくが、スーパーやふれあいサロンなど7店舗が入る予定。平成21年度を目標に完了予定。</p>  |
| <p><b>「機まちづくりにしなすの」に伴うさくら通りの整備について</b><br/>測量予算を早急につけてほしい。</p>   | <p>西那須野支所<br/>都市計画課</p> | <p>今年度中に測量に入りたいと考えている。整備については、駅前広場の整備、県道西那須野下石神線の交差部、とりせん跡地開発関連道路との整合性を図りながら進めていく。</p>   |
| <p><b>「機まちづくりにしなすの」に伴うさくら通りの整備について</b><br/>説明会等が行われるたび、測量等の話が出るが、進展がないのでどうなっているのか。</p>   |                         |  |
| <p><b>とりせん跡地に計画されているふれあいサロンについて</b><br/>高齢者でも気軽に利用できる施設にしてほしい。また、運営等に市民を参加させてみてはどうか。公園や道路をつくる際にも高齢者の意見等を取り入れてみてはどうか。<br/>利用する側も参加させて、意見を交わし、利用しやすいまちをつくるべきである。</p> | <p>西那須野支所<br/>都市計画課</p> | <p>西大和地区市街地再開発組合が実施するので、組合とよく協議し、検討していきたい。<br/>また公園や道路整備等に関する意見聴衆も検討していきたい。<br/>とりせん跡地付近には、なじみ庵という高齢者向けの施設もあるので、利用していただければ幸いである。</p> |
| <p><b>疏水の里のような施設を街中に造ってほしい</b><br/>まちの活性化のためにも、農家と消費者が協力し合って店が造れないか。</p>   |                         |  |

平成18年度 市政懇談会の意見要望 [西那須野支所]

平成18年8月22日

| 意見・要望   | 担当課                 | 懇談会場での回答   |
|---|---------------------|--|
| <p><b>市の財政に関する見通しについて</b><br/>                     交付税が少なくなってきたが、今後の見通しについて。市の負債、歳入や歳出についても資料に記載してほしい。</p>    | <p>財政課</p>          | <p>交付税額は昨年度と比べて5.9%減が決定している。市の負債は今年度の当初予算額とほぼ同額。この中には交付税措置されるもの等もある。やるべき事業はたくさんあるので、ある程度の負債は止むを得ないが、合併特例債等を計画的に利用していく。</p> |
| <p><b>市民サービスの削減について</b><br/>                     交付税の削減などもあり、昨年と比べ、どの程度市民サービスが削減されたのか。</p>                    |                     | <p>当初予算に占める歳入の割合で市税が約45%と、半数近く自主財源でもっているため、市民サービスが大きく低下することはない。</p>  |
| <p><b>工業団地の状況について</b><br/>                     どの程度埋まっているのか、また財政を圧迫しているのか。</p>                                | <p>本庁<br/>商工観光課</p> | <p>市内の工業団地数は黒磯地区3、西那須野地区3、塩原地区1の計7。その中で未分譲は黒磯地区の1工業団地3区画のみで後は完売している。年間予算も草刈等の30万円程度。工業団地による財政への圧迫はない。</p>                  |
| <p><b>新設するごみ焼却施設について</b><br/>                     なぜ広域主体で行っているのか。二重の手間になっているのではないのか。</p>                      | <p>本庁<br/>環境課</p>   | <p>合併以前、旧7市町村で基本計画等を進めてきた過去の経過がある。また、広域に一任ではなく、市も主体的に取り組んでいる。</p>  |
| <p><b>蛇尾川に架かる橋について</b><br/>                     県道西那須野那須線遅沢橋の使用頻度はどうなっているか。交通量等の調査はしたのか。新しい橋を架ければ支障がでるのか。</p> | <p>本庁<br/>道路課</p>   | <p>交通状況については、完全には把握していない。遅沢橋を含め、一部4車線化していない部分もある。東赤田付近で渋滞している箇所については、県で整備していく。</p>   |
| <p><b>新庁舎の建設について</b><br/>                     現在の庁舎では間に合わないのか。</p>  | <p>企画情報課</p>        | <p>合併協定書の中で、新庁舎の位置は、東那須野駅周辺にすると明記されている。現在、総合計画を作成中であり、基本構想、基本計画の中、また組織機構の見直しを見据えながら、新庁舎の方向付けをしていきたい。</p>                   |

平成18年度 市政懇談会の意見要望 [西那須野支所]

平成18年8月22日

| 意見・要望   | 担当課               | 懇談会場での回答   |
|---|-------------------|--|
| <p><b>西那須野地区の中学校の新設計画について</b><br/>マンモス化している西那須野地区内の中学校の新設計画はどうなっているか。</p> | <p>教育総務課</p>      | <p>建物の耐震診断結果もふまえ、学区審議会の中で、統廃合・分離新設も含め適正配置について、意見をききながら検討していく。</p>  |
| <p><b>大山墓地について</b><br/>長年顕彰会で守ってきた。個人の持ち物であるが、保存していく方法はないか。</p>           | <p>生涯学習課</p>      | <p>市では、借地での対応について通知等もしたが、大山さんの意向に沿わなかったようである。その後、電話等でも進展がみられない。市側と協議する意思も見受けられず、残念に思っている。</p>  |
| <p><b>大山墓地について</b><br/>田園空間博物館のサテライトの一つでもあり、財産と理解しているため、市の対策を伺いたい。</p>    |                   |  |
| <p><b>青木地区の産廃について</b><br/>5万人の反対署名を県に提出したが、その後の動きはどうなっているのか。</p>          | <p>本庁<br/>環境課</p> | <p>現在、県の事前協議と、環境アセスメントによる手続きの2つが進められている。環境調査は、最低でも1年以上かかり、その間は事前協議等も止まっている。<br/>青木地区では、JA・商工会・自治会を含め、那須野が原を広くとらえた協議会の設立に向けて動いている。<br/>市民のみなさんもアイデア等があったら、ぜひお聞かせいただきたい。</p> |